

FAX通信



いでは

発行:平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



こども感染症情報

16.3.31
週報第 582 号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第12週(3/214~3/27)※	
	発生数(人)	前週との比較
インフルエンザ	137	↗
感染性胃腸炎	32	↘
溶連菌咽頭炎	6	→
水痘	0	→
手足口病	0	→
伝染性紅斑 (リンゴ病)	10	→
流行性耳下腺炎	0	→
RSウイルス感染症	0	→
突発性発疹	1	→

(参考) 秋田県の状況 ※ 第11週(3/14~3/20)
<全県の発生状況>
1位: インフルエンザ (全県で前週より19%増加)
2位: 感染性胃腸炎 (全県で前週より9%減少)
3位: 伝染性紅斑 (全県で前週より35%減少)
4位: 溶連菌咽頭炎
5位: 流行性角結膜炎
インフルエンザ 警報 湯沢、秋田市、由利本荘 注意報 横手、大仙、秋田中央、能代、大館
伝染性紅斑: 警報 横手、湯沢、秋田市、秋田中央、能代、由利本荘
百日咳: 警報 北秋田

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

< インフルエンザ 情報 >

増加に転じたインフルエンザですが、さらに増加し、横手地域を含む複数の地域が、再び注意報レベルになっています。要注意です。

< 感染性胃腸炎 情報 >

暖くなるこれからの時期は、例年ロタウイルスが多くなりますが、秋田県健康環境センターによると、2月下旬頃からノロウイルスにかわりロタウイルスが増加しています。

2歳くらいまでの乳幼児への感染が大部分といわれます。ノロウイルス同様、次のような点に注意していきましょう。

☞手洗いの励行 ☞嘔吐物やオムツの適切な処理 ☞ドアノブやオムツ交換台等、人が触れる箇所や汚染されやすい場所の消毒

横手地域・学校欠席者情報 (3/29)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	おたふくかぜ	水痘	マイコプラズマ	溶連菌咽頭炎	伝染性紅斑	その他
施設(数)								
保育所・園(35)	48	4				1	1	1
小学校(22)								
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校								

春 休 み

感染症情報収集システムより(人)